



ほっと すぺ〜す

No.143
2022・9



全国手をつなぐ事業所協議会ニュース

今号では

◆今年度の全国研修大会は新潟県上越市で行います



【ワークショップすずの皆さん】

全国の事業所から

(特非) ワークショップすず
ワークショップすず
《石川県 珠洲市》



ほっとすぺ～す

今号の目次

No.143 2022年9月発行

3



今年度の全国研修大会は新潟県上越市で行います
全国手をつなぐ事業所協議会 理事長 松崎 伸一

8



全国の事業所から
ワークショップすず（石川県 珠州市）

12



編集後記

おしらせ

（一社）全国手をつなぐ育成会連合会
中央情勢報告の動画と資料について

今年度より全国手をつなぐ事業所協議会は、（一社）全国手をつなぐ育成会連合会の正会員の一つになりました。

このたび（一社）全国手をつなぐ育成会連合会の又村事務局長より、令和4年度中央情勢報告の動画と資料提供がありました。

障がい福祉サービスの動向など現時点での内容がまとめられています。居住支援や相談支援、そして就労支援など新しい方向も示されていますので、動画とパワーポイント資料をご覧になって確認してください。

【令和4年度中央情勢報告】

・動画

<https://69.gigafile.nu/1216-n6c05a9de2fe80e947b427a5411f8a60c>

※12月16日(金)まで視聴可能です

・資料：

<https://drive.google.com/file/d/1QR2s9rTwmkqYmg2abKbPIZD7cwV4ILM-/view?usp=sharing>



全国事業所協議会より

今年度の全国研修大会は新潟県上越市で行います

全国手をつなぐ事業所協議会
理事長 松崎 伸一

今年は長そうだった夏も終わりを告げ、秋の風が吹き出しました。変わらぬコロナ禍の中です。皆さんの感染防止への努力に感謝申し上げます。

さて、全国研修大会・新潟県大会の開催要項が出来上がり、皆さんにお送りさせていただきました。11月5日、新潟県上越市で行います。事業所協議会誕生から24回目の大会となりますが、全国手をつなぐ育成会の正会員としては第1回目の記念すべき研修大会となります。

コロナ禍が続いておりますが、十分な感染対策を取ったうえで、今大会は参集型で行うことといたします。ぜひ上越市の会場までお越しいただきたいと思います。地元上越の事業所協議会の皆さんにはお世話になります。よろしくお願い申し上げます。

今大会のテーマは「総合支援法の見直しと就労支援事業の多様化、農福連携の可能性」となりました。大きな改革となった障害者自立支援法施行以来15年を経て、障害者総合支援法改正法施行後3年の見直しが昨年から行われています。見直しの議論では、多様なニーズに応じた就労の実現に向け「就労選択支援（仮称）」というサービス創設も検討されています。継続可能な障害福祉事業がどうあるべきか、語り合いたいと思います。皆さんの積極的なご参加をお願いいたします。上越でお会いしましょう。

令和4年度 全国手をつなぐ事業所協議会 全国研修大会・新潟県大会 開催要綱

大会テーマ：総合支援法の見直しと就労支援事業の多様化、農福連携の可能性

2020年から始まった新型コロナウイルスによるパンデミックは、世界を混乱に陥れ、ようやく一定の落ち着きを見せてはいますが、まだ終息と言える状況にはありません。そんな中、起こされたロシアによるウクライナ侵略は、これまでの世界の体制を揺るがしています。障害福祉が充実するための必須条件の一つが「平和」であることをあらためて実感せざるを得ません。また東日本大震災以降、幾たびかの自然災害の発生は、コロナ禍の現状とともにエッセンシャルワークの重要性が見直されています。

大きな改革となった障害者自立支援法施行以来15年を経て、障害者総合支援法改正法施行後3年の見直しが昨年から行われていますが、私たちは継続可能な障害福祉事業がどうあるべきか真摯に向き合う必要があります。

今ではあまり耳にしなくなりましたが、就労支援事業はかつて授産事業と呼ばれていました。産を授けるとの言葉通り、措置制度当時の産業構造において職を得やすいとされた

技能を中心に授産事業は組み立てられており、縫製業などはその代表的なものではないでしょうか。自立支援法施行後、「工賃向上」が制度において至上命題とされ、また就労支援事業は多様化し、現在では様々な事業が展開されています。近年施策でも後押しされている「農福連携」では6次産業化に取り組んでいる事業所もあります。

しかし「工賃向上」等の「働く」が強調されるあまり様々な課題が出てきました。先の報酬改定はこれらの状況を反映するものとして、就労系サービスでは労働者性や生産性による評価を強化する一方、就労継続B型では工賃によらない体系が創設されました。

そんな中、今回の3年後の見直しの議論では、多様なニーズに応じた就労の実現に向け「就労選択支援（仮称）」というサービス創設が検討されています。社保審の資料では、就労に特化したアセスメントを通じ、障害当事者が就労先や働き方を検討・選択する意思決定を支援するものとされています。

今大会では総合支援法の見直しの中で就労支援事業の多様化、向かう方向性、そして農福連携の可能性を検討します。

新型コロナウイルス感染拡大はいまだ終息とは言えませんが、今大会では状況が許す限り、徹底的な感染対策を行った上で参集型を基本として開催することといたします。

開催日時

令和4年11月5日（土曜日）10：00～16：30

会場

ホテルセンチュリーイカヤ 3階 飛天の間
（新潟県上越市中央区1-2-7）

定員

70名

日程及び内容

時間	内容	
9：30	受付開始	
10：00～ (30分)	開会式	<開会挨拶> 全国手をつなぐ事業所協議会 理事長 松崎 伸一 一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会 会長 久保 厚子 一般社団法人新潟県手をつなぐ育成会 理事長 皆川 栄子 <来賓祝辞> 新潟県知事 花角 英世 様 上越市長 中川 幹太 様

10:30～ (60分)	行政説明	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 就労支援専門官 大工 智彦 氏
11:30～ (15分)	活動報告	全国手をつなぐ事業所協議会 理事・政策副委員長 長尾 英治
11:45～ (15分)	アトラクション	やまびこ会利用者による楽器演奏
12:00～	昼食休憩	
13:00～ (70分)	基調講演	テーマ：「食の安全・農福連携の推進」 講師：山田 正彦 氏（元農林水産大臣・弁護士）
14:10～		休憩
14:20～ (115分)	シンポジウム	テーマ：「総合支援法の見直しと就労支援事業の 多様化、農福連携の可能性」 コーディネーター ・（一社）全国手をつなぐ育成会連合会 専務理事 田中 正博 氏 シンポジスト ・（社福）上越福祉会 かなやの里ワークス【新潟県】 次長 望月 正 氏 ・（社福）さくらの園【東京都】 理事長 橋爪 亮乃 氏 ・（社福）ひかりの園 根洗作業所【静岡県】 主任生活支援員 坂中 夕也 氏
16:15～	大会総括	全国手をつなぐ事業所協議会 理事・研修委員長 遠藤 洋輔
16:25～	次期開催県挨拶	長崎県
16:30		閉会

参加料

- (1) 研修会参加：5,000 円
- (2) 大会当日昼食：1,500 円（希望者のみ）
- (3) 宿泊費：7,900 円（1泊朝食付シングルルーム）
- (4) 前泊者用夕食（お弁当）：3,600 円（希望者のみ）

宿泊施設

宿泊施設は研修会場と同じ、ホテルセンチュリーイカヤになります。

交流会

11月5日（土）宿泊の方には、希望により交流会（7,000円）を企画。

※最低催行人数：10名

申し込み方法

7ページの参加申込書をご利用いただき、メールまたはFAXでお申し込みください。

◎申込先：（株）パーツプロダクション

上越地区事業所協議会（担当事業所：ほっと妙高ワークセンター内田正美）

〒944-0046 新潟県妙高市上町9番1号

メール：hotmyokou-office@joetsu.ne.jp

TEL：0255-70-5220

FAX：0255-70-5221

※申込受付後、事務局より申込内容及び支払の確認をさせていただきます。

申し込み締め切り

令和4年10月14日（金）

申し込み支払い

参加申し込み後、10月28日（金）までに下記口座にお振込みください。

銀行名：第四北越銀行

支店名：高田営業部

名義：（株）パーツプロダクションかなえる旅行社

（カブパーツプロダクションカナエルリョコウシャ）

口座：普通預金 2107180

※振込手数料は各自でご負担をお願いします。

その他

会場における感染対策について

- ・当日、発熱や咳などの健康確認を受付でさせていただきます。
（37.5度以上の方は、研修会参加を控えていただく場合があります）
- ・マスクの着用と手指消毒の励行をお願いします。
- ・その他、基本的な感染対策の徹底にご協力ください。
- ・参加者は医療被保険者証・お薬手帳を携帯してください。

申込先: 上越地区事業所協議会 (担当事業所:ほっと妙高ワークセンター 内田 正美 行)
 mail: hotmyokou-office@joetsu.ne.jp

令和4年度 全国手をつなぐ事業所協議会全国研修大会・新潟県大会 参加申込書

法人等の名称		施設・事業所名	
住所	〒		
施設・事業所	電話番号	FAX番号	
	メールアドレス	担当者名	

研修会参加者

職名	氏名	大会当日昼食	11月4日宿泊	11月5日宿泊	喫煙室
1		要・不要	有・無 (夕食:要・不)	有・無 (交流会:参加・不参加)	希望・否
2		要・不要	有・無 (夕食:要・不)	有・無 (交流会:参加・不参加)	希望・否
3		要・不要	有・無 (夕食:要・不)	有・無 (交流会:参加・不参加)	希望・否
4		要・不要	有・無 (夕食:要・不)	有・無 (交流会:参加・不参加)	希望・否
5		要・不要	有・無 (夕食:要・不)	有・無 (交流会:参加・不参加)	希望・否

※喫煙室は部屋数が少ないため希望に添えない場合があります

参加経費

項目	参加費	数量	金額
1 研修会参加費	5,000円	人	円
2 11月5日昼食代	1,500円	人	円
3 11月4日宿泊(前泊)	7,900円	人	円
4 11月4日夕食	3,600円	人	円
5 11月5日宿泊(後泊)	7,900円	人	円
6 11月5日交流会費	7,000円	人	円
7 合計			円

参加費振込口座	
銀行名	第四北越銀行
支店名	高田営業部
名義	(株)パーツプロダクションかなえる旅行社 (カブ パーツプロダクション カナエルリョコウシヤ)
口座NO	普通 2107180

※振込手数料は各自でご負担をお願いします。

受付後、事務局より内容確認の返信をいたします。。。

全国の事業所から

ワークショップすず
〔特定非営利活動法人 ワークショップすず〕
（石川県 珠洲市）

石川県の能登半島最北端にある珠洲市に事業所を構えるワークショップすずは、2006年（平成18年）10月に2つの作業所が合併し、就労継続支援B型の事業所が開設されました。当時の利用者（以下「メンバー」と表記）は23名でした。



【ワークショップすずの外観】

その後、2013年（平成25年）4月からは、新たに生活介護事業を就労継続支援B型との多機能型としてスタートさせ、メンバーも増えて2022年（令和4年）8月現在では51名になりました。

翌年の2014年（平成26年）4月には特定相談支援事業所を開設し、事業所内だけでなく、生活面での本人、ご家族の支援に取り組んでいます。

多機能型事業所の「ワークショップすず」には51名のメンバーが登録されており、毎日40～45名が通所し、地元企業からの内職作業、珠洲市から公園等の除草の受注作業の他、手作り製品制作など毎日仕事に取り組んでいます。



【除草の受注作業】



【外出行事（イカの駅つくモール）】

手作り製品は県内の道の駅など19の委託店で、手作りの祭りキリコや積み木、さき織などの布製品などを販売しています。また仕事以外にも地元ボランティアの皆さんとの行事や地域イベントへの参加、学生実習の受け入れなど、近年はコロナ対策で控えていますが、地域との交流も盛んにおこなっています。

また今年度から電気自動車2台を導入し、送迎範囲を拡げたり外出行事にも活用し、より良い支援につなげていきます。



【自主製品の祭りキリコ】



【自主製品のさき織】

2018年（平成30年）10月からは、念願の1棟目のグループホーム「ラポールすず椿」を開設し、2021年（令和3年）12月には2棟目のグループホーム「クオーレすず椿」を開設しました。それぞれラポールは信頼、クオーレは心という意味を持っており、「ラポールすず椿」には男性3名が、「クオーレすず椿」には女性3名が入居されています。

本人に安心して暮らしていただけるよう、ご家族に安心感を持っていただけるよう、心温かくすごせるグループホームを目指しています。



【ラポールすず椿（GH）の外観】



【クオーレすず椿（GH）の外観】

当法人では、メンバー一人一人の特性に沿った支援を続けていくために、まずはメンバーを第一に考えること、そのためには本人だけでなく、ご家族や地域の皆さんの意見、声を聴いていくことが大切だと考えています。

その中で当法人の基本理念「メンバーとその家族のしあわせ・職員とその家族のしあわせ・地域の平和とその人々のしあわせ」である“3つのしあわせ”の実現に向けて事業運営を進めていくことが、良い支援、ワークショップすずの将来に繋がると信じています。



【外出行事（イカの駅つくモール）】



【外出行事（お花見）】

（特定非営利活動法人 ワークショップすず
ワークショップすず 事務局長 坂下 祐介）

知的障がい児者・自閉症児者の 生サポは 家族の安心を支えます

●日常生活に関する相談支援 ●就労に関する相談支援 ●権利擁護に関する相談支援
の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、知的障がい児者、自閉症児者のための病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

主な補償内容

病気やケガで入院したとき
入院給付金

賠償責任を負ったとき
個人賠償責任保険金

ケガをしたとき
死亡・後遺障害・入院・通院・手術／各保険金
(地震・噴火・津波によるケガも対象)

虐待・逮捕・勾留に対応するとき
弁護士費用等補償
※プランによって補償します

病気で死亡したとき
疾病葬祭費用保険金
※プランによって補償します

就労中に他人にケガをさせたり
物を壊してしまったとき
職業従事中事故対応費用補償
※プランによって補償します

※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

●生活サポート総合補償制度の主な特長●

- ▶入院給付金は既往症の病気、てんかんも補償。
- ▶全国の団体を通じてのご加入のため、多数割引が適用され、個人加入の場合に比べて保険料が割安です。
- ▶取扱代理店は、知的障がい児者や自閉症児者への保険の販売において、30年以上の実績があります。

生活サポート総合補償制度は…

全国で約149,000人のみなさまにご利用いただいている補償制度です。



AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、
職業従事中事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者
株式会社 ジェイアイシー
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビル2号館2F
TEL: 03-5321-3373 FAX: 03-5321-4774
受付時間: 午前9時～午後5時
(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社
AIG損害保険株式会社
<https://www.aig.co.jp/sonpo>
東京第二プロチャネル営業部
〒163-0814 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル14階
TEL: 03-6894-9110
受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

ご入会のお問合せはこちら

一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会
連絡先はTEL又はホームページにてご確認ください。
TEL: 03-5577-6351 <http://www.zensapo.jp>
加入窓口は全国の全国知的障害児者生活サポート協会傘下の
各都道府県団体の事務局となります。

2021年12月現在の内容です。(D-005640 2023-03)

病気やケガが絶えない…
成人病や生活習慣病に備えたい…



他人の物を壊してしまった…



このようなお困り事に
心当たりがある方に…



虐待・雇用現場での差別など
人に相談しにくい悩みがある…

障がいのある方とご家族へ



ぜんちの

あんしん保険

少額短期健康総合保険(株式会社)2019年創設

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

知的障がい・
発達障がい、ダウン症、
てんかんの有る方、
ご家族に

弁護士が
全面的に
サポート

特別支援教育を必要とされている方へ



ぜんちの

こども傷害保険

権利保護賠償付傷害保険 2019年創設

- ・入院・通院を日額保障
- ・個人賠償責任補償
- ・トラブルに巻き込まれた際、
弁護士がサポート



※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。
ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階

0120-322-150

平日9時～17時/土日・祝日・年末年始を除く

URL: <http://www.z-kyosai.com/>



ぜんち共済株式会社

関東財務局長(少額短期保険)第14号

【2020年1月作成 19-TC06633】

編集後記

9月は防災月間です。

まだまだ全国的に暑い日が続いており、その影響なのか、台風が多く発生しています。

近畿地方では、2018年（平成30年）の9月4日から5日にかけて日本を横断した台風21号により、大きな被害を受けました。関西空港の水没や、連絡橋にタンカーが衝突した場面を記憶されている方も多いと思います。

最近では、大雨や暴風の威力が大きくなっており、災害にあう確率も高くなっています。大雨や台風は地震や火山噴火と異なり、数日前から進路や規模の予測ができます。いざというときにあわてることがないように、ご自宅や事業所で、事前に避難をするための計画「マイ・タイムライン」を作っておいてください。



【参考】マイ・タイムラインかんたん検討ガイド（国土交通省）

<https://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/tisiki/syozaiti/mytimeline/pdf/kentouguide.pdf>

（近畿ブロック 飯塚 聡）

全国手をつなぐ事業所協議会ニュース
『ほっとすべ〜す』2022年9月号
（通巻143号）
2022年9月15日発行

【編集・発行】
全国手をつなぐ事業所協議会
岩手県盛岡市下飯岡15地割77-3
TEL 019(613)7200 定価100円

ウチダシステムズの通販をご利用頂ければ、
事務用品・衛生用品などが
全国手をつなぐ育成会連合会
事業所協議会様向けの特別価格で
お安くご提供できます！

もっと便利に！
もっとたくさん！

コピー用紙 定期配送サービス

事務用品
衛生用品
定期配送サービス

24時間受付
5時～24時

ポイント①

760万以上の商品を
「事業所協議会の皆
様だけの特別価格」
でご提供します！

ポイント②

最短翌日配送のス
ピードで欲しいものが
直ぐに届く！
※一部、対象外の地域有

ポイント③

請求書を科目や事
業毎に分けることが
出来るので経理業務
が楽に！



ご相談は下記までお問合せ下さい。
株式会社ウチダシステムズ 福祉施設営業部
TEL：03-3537-0888